

# 寺報

No.635

令和2年7月

蓮華寺  
發行

## 御聖訓

然るに日蓮は何れの宗の元祖にもあらず、また末葉にもあらず。

『妙密上人御消息』



### (解 説)

過去に中国や日本でも、各宗の祖といわれる人達が、それぞれに法華経を読まれましたが、いずれも読み誤りや解釈の違いがあり、誰一人真実に読めている人はいませんでした。

しかし、日蓮大聖人はいずれの宗の元祖やその子孫ではないのですが、法華経を素直に読み、お釈迦様の本意を受け継ぎ、初めてお題目を唱えた人なのです。

つまり、大聖人は一宗派を築く事よりも、法華経こそが仏の真意であると我々にお説きになりたかったのです。

ですから、大聖人自身は自らの教団を、ただ単に『法華宗』という言葉を用いたりしていませんでした。

だがその後、この教えに反して弟子達の様々な解釈が起き初め、教団が分裂していったのでした。

そこで、この状態を見かねた、純粹に大聖人の教えを受け継ぎ護ってきました、身延山を中心とする教団が合流し、明治九年（一八七六）に正式に『日蓮宗』と称する事となったのです。

# 鬼子母神大祭

七月四日(土)

午後六時半より

法話・青森県教化センター所長  
つがる市要心寺住職

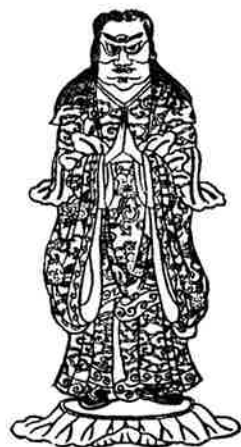
加藤 知宏 上人

\*『鬼子母神』様は「家内安全」「身体健全」「子孫繁栄」「安産成就」等を叶えます善神です。

\*小さなお子さん、お孫さんをお持ちの方、また出産予定の方は必ずご祈願、ご参拝下さい。

②ご祈禱がありますので、どうか法要の開始時間に合わせてご参拝下さい。

また、法要終了後の「法話」も必ずご聴聞下さい。お願い致します。



## お知らせ

【一般御祈願】・・・千円(読み上げ・お札)

皆様の「家内安全・身体健全等」、また子供さんお孫さんの「発育増進・安産成就等」の御祈願、読み上げをします。

【特別御祈願】・・・二千円(読み上げ・木札)

御祈願の仕方は一般と同じですが、長さ一尺(約三十センチ)の木のお札が付きます。

【一般御法楽】・・・千円(読み上げ・お札)

皆様のお名前を読み上げまして「鬼子母神様」をご法楽(法華経を以て神仏に楽しんで戴き、また自らも徳を積むという意味)します。

【特別御法楽】・・・二千円(読み上げ・お札)

各家庭にお祀りしています「鬼子母神様」の御尊像と掛け軸を、大本堂の御寶前にお祀りし、僧侶全員にて読経・ご祈禱し、お名前も読み上げします。

どうぞご持参下さいますように、お願い致します。尚、当日お参りの出来ない方は、前以てお寺にお預かり下さい。

## 鬼子母神様

鬼子母神様には、優しい天女のお顔をし右手にザクロの実を持ち、左手で赤ちゃんを抱いた『子安鬼子母神』様と、法華経の行者に危害を加える者を威圧し、我々を守護する怖い鬼のお顔をした『鬼形鬼子母神』様の二通りのお姿があります。

しかし、どちらにも果物のザクロの実をお供物としてお供えます。

では、何故ザクロの実を奉納するのでしょうか。鬼子母神様は古代インドのお話に出て来ます鬼女で、名をカーリテイといいます。手当たり次第に人の子を奪っては食べてしまう為に、当時の人々にとってはとても恐ろしい存在でした。

これを知ったお釈迦様は、このカーリテイをこらしめる為に、また人々を助ける為に、ひそかにカーリテイの末の子供を隠してしまつたのです。

すると、自分の子供がいなくなつたカーリテイは大いに苦しみ、ついには愛児の行方を探ねてお釈迦様のもとに助けを求めてやって来たのでした。

「お願いですお釈迦様、どうか私の子供のいる所が分かるならば教えてくださいませんか。」と頼みました。

お釈迦様は「お前のような者でも子供はかわいいとみえるな。」

お前は沢山の子供を持ちながら、その内の一人の子を失つて悲しんでいるのに、ましてやお前に大切な子供の命を奪われた人々の気持ちはどのようなものであろう。

もしその気持ちが分かるのであれば、今後、人の子を食べるのはやめなさい。

そうしたら、お前の子供の居場所を教えてくださいやろうではないか。」とおっしゃいました。

さすがのカーリテイも、今迄の自分の非行を悔いたのか「これからは決して人の子を奪つて食べたりはしません。」と固く誓いを立てたのでした。

お釈迦様は続けて「良く私の言う事を聞いてくれた。親が子を思うという気持ちが分つたのなら、今日限り恐ろしい鬼の心を捨てなさい。」

しかし、ただ捨てただけでは今迄の罪は償われないだろう。

ただ今より、お前は正しい法（法華經）を信ずる人、また罪のない子供を守る者となりなさい。」とさときれ、子供を返して上げました。

更に、「これは、昔より人と良く似た味がするといわれているザクロという果物である。

今後、お前はこの果実を食べるようにしなさい。」とザクロを渡されました。

こうして、鬼子母神様には子供を守ってもらおう代わりにザクロをお供物として捧げる習慣が始められたのでした。

また、子安鬼子母神様のお像にはザクロの実を持たせるようになったといわれています。

このお話はあくまで伝説ですが、我々法華經を信仰する者は、たとえそのお姿に違いがあれども、我々をご守護してくれます鬼子母神様を代々大切にお祀りしていく必要があるのです。



### 『位牌壇』の募集！

- ◎お寺に『位牌壇』がありますと、毎朝必ずお題目が唱え続けられていきますので、皆様の御先祖や仏様が今後代々に渡り守り続けられていきます。
  - ◎仏様の御命日に当る日に、諸用や旅行などで不在の時でも、ご予約戴ければ『位牌壇』の前に追膳をお上げしますし、またご依頼があればお経も唱えさせて戴きます。
  - ◎特に、青森では冬期間、お墓参りが出来ませんので『位牌壇』がありますと、常にお寺にお参りが出来ます。
  - ◎最近仕事などの関係から、家族が地元に住めずに仏壇を維持出来ない為、『位牌壇』に位牌を預かり青森に帰省した時にお参りをする方達も増えてきていますが、それでも大丈夫です。
  - ◎現在空いています上位の位牌壇に上がりたい方には数がある限り無料でお譲り致します。
- ですから、三席から特席にも上がる事が可能です。
- 詳細は事務所まで！

### 檀信徒研修会のお知らせ

☆七月二十五日(土)

#### 聖典の読誦と唱題行

担当・・・住職上人

\*『聖典の読誦(三十分)と唱題行(三十五分)』

☆お題目は七百回以上唱えられます。

時間・・・午後七時より

場所・・・小本堂【イス席です】

持参品・・・聖典(事務所にて)・数珠

\*月一度の修行ですので、どうか皆様もこの機会を逃さず、お経とお題目を大きな声を出して心から唱えましょう。

\*ご自分の修行の為、懺悔滅罪(反省)の為、家族や友人の為、また仏様や先祖の供養の為、と各々の各自の目標に向い頑張つて修行して下さい。

(注)研修会は休まず行いますので、ご参加は各自ご自由に自己管理のもとご参加下さい。

蓮華寺

### 『聖徒団会員』募集！

毎月ついたちの「盛運祈願会」の中で、住職上人が各会員の『家内安全』をご祈願致します。

その他、大本堂御寶前のお花、皆様にお配りする新聞『聖徒タイムズ』・寺報等の援助などに活用します。

会費・・・年額二、四〇〇円(月二百円)事務所までお申込み下さい。

### 『靈神符』を持ちましょう！

最近思えない事象が多発したり、特に子供さん達が悲惨な事件に巻き込まれています。

檀信徒の皆様も「私だけは大丈夫」などという考えはお止めになりまして、どうか素直に毎月の靈神符(お守り)を肌身離さずお持ちになりますようお願い致します。

### 『十三日のお勤め』

②十三日の「日蓮大聖人のご命日」法要の為に、お経練習用のCD・お経本を販売しています。

(詳細は事務所まで)

### 盛運祈願会へお参りしましょう

毎月ついたち午後一時からの、お守り（俱生靈神符）を戴く行事を「盛運祈願会」といいます。

ついたちの日は仕事や諸用で忙しいとか、またご遠方の方は仕方ありませんが、是非とも盛運祈願会に参拝してお守りを戴いて下さい。

そして、我々はお守りを戴くだけではなく、御寶前に於きまして御本尊様・日蓮大聖人様・諸天善神・俱生靈神様に

『一ヶ月間どうも有り難うございました。また、今月もよろしくお願い致します。』

と、御礼する事が大切なのです。更に、我々が知らず知らずの間に作つて来た罪を、自らが懺悔滅罪し、一心に盛運を祈願して、俱生靈神のご守護をより強くする事も忘れてはいけません。

また、我々の身体はご先祖様より受け継がれたものです。ですから、皆様ご自身の懺悔滅罪だけではなく、先祖の懺悔滅罪そして成仏を願う事も大事な事です。

### 新たに蓮華寺の檀家を希望する方へ！

新しく『廣布山蓮華寺』の檀家になりたいと希望する方は、特別の手続きなどはありませんので、入檀の誓約書を書いて戴き事務所までお申込み下さい。いつでも登録出来ます。

その際に献金はなく、当山を維持運営します護持会費（年六千円）のみを納めて戴きます。

また他宗から改宗する場合も、同様ですのでご安心下さい。

日蓮宗に改宗する場合は、必ず戒名を変えて戴きますが、その際も無料で普通戒名を授けております。

しかし、それ以上にご希望がある場合は、お寺にご相談下さい。

ただし、ご本尊（大曼荼羅）・日蓮大聖人のご尊像・過去帳・仏具などの必需品は、各家で実費でそろえて戴きます。

現代は信教の自由が保障されていますので、ご自分の意志で信仰したい宗派を決める事が大事でしょう。

### 八月

#### お盆の棚経のお願い

毎年蓮華寺では、お盆の供養の為に棚経を八月の十四日より十六日まで『旧市内』、十七日より二十日までは、皆様からご依頼がありました『新市内』の檀家さんを回っております。一週間で回れる軒数は、僧侶の人数の関係から限られてしまいます。

特に最近では、市内の環境や道路事情により新市内の檀家が増え、十七日以降の棚経のご依頼が多くなつてきています。

しかし、十七日からは、お盆中に去くなりました方々の葬儀等も行なう状況から、あまり多くの家庭は回れません。

そこで、当山では棚経を八月一日から回れるようにしております。

どうか、棚経をご希望の方は、お早目にお申込みの上、日時を決めて戴くようにお願い致します。

なお、例年通りの日時にお伺いする方は、そのままです。

#### お盆『墓経』のお願い

例年より、当山ではお盆の墓経を三内霊園で、十三日の【午前六時から午後三時まで】行っていますのでお時間をご確認の上、ご依頼をお願い致します。

#### 『靈断』のおすすめ！

檀信徒の皆様で、日頃から何かお困り事や悩み事がありましたら、迷わず蓮華寺までご相談下さい。日蓮宗に伝わる秘法『九識靈断法』にて、当山僧侶が解決、ご指導致します。

なお秘密厳守にて、宗旨宗派は問いませんので、お気軽にご相談下さい。

【ご相談料は、原則として一件につき三千円です】

#### 『提灯』の急募！

当山で「鬼子母神大祭」「御会式」「お正月」の際に掲揚します『提灯』（トローロー）を募集致します。作成価格は八千円で、年間の管理費が二千円となりますので、初年度のみ一万円となります。

# 七月の行事

一 日(水) 『盛運祈願会』 午後一時より

- ・ 毎月のお守り【霊神符】の交換日です。
- ・ 必ずお勤めに参拝し、お守りを戴きましょう。
- ・ 聖典(お経本)と数珠は必ずご持参下さい。
- ・ 蓮華寺檀信徒は必ずお守りを持ちましょう。



四 日(土)

鬼子母神大祭

午後六時半より

五 日(日) 妙見小祭

朝のお勤め中

十三日(月) 『日蓮大聖人のご命日』 午後一時より

- ・ お経 如来神力品第二十一 (訓読・日本語読み)
- ・ 如来寿量品第十六 (真読・漢字読み)

②お勤めに参拝し、お経・お題目を唱えましょう。

十八日(土) 鬼子母神小祭

朝のお勤め中

二十日(月) 甲子きのえね【大黒様の日】 朝のお勤め中

二十五日(土) 檀信徒研修会【唱題行】 午後七時より

## ☆奉仕のお知らせ

二 日(木) 『鬼子母神大祭』の準備

・ 教宣部男女

午前九時より

\* 大本堂の幕・祭壇・ちょうちん・のぼり等の掲揚

四 日(土) 『鬼子母神大祭』のお手伝い

・ 教宣部男女

午後三時より

五 日(日) 『鬼子母神大祭』の後片付け

・ 教宣部男女

午前十時より

※ 『鬼子母神大祭』は大行事ですので、準備、後片付け等が大変です。

※ 部員の方は必ず、また部員以外の方でも是非ともご奉仕をよろしくお願い致します。

奉仕部長・山田兼補 伝道部長・小野正春

教宣部長・杉淵昌三